

第1回 構造改革委員会

○資料項目

- ・構造改革の基本方針
- ・検討の前提条件
- ・今後のロードマップ

2026年2月12日(木)

公立豊岡病院組合

経営状況の推移

(単位:億円)

		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7見込	対前年
入院	病床稼働率 (%)	78.2	77.3	77.8	68.5	70.1	70.7	74.2	78.3	77.1	△1.2
	患者数(人/日)	609	590	599	528	539	540	528	557	548	△9
	(診療単価 : 円)	(51,023)	(52,575)	(52,258)	(58,350)	(59,640)	(60,470)	(60,757)	(62,075)	(64,628)	(2,553)
外来	患者数(人/日)	1,567	1,559	1,562	1,425	1,464	1,393	1,318	1,324	1,316	△8
	(診療単価 : 円)	(13,685)	(14,584)	(15,545)	(16,510)	(16,535)	(16,943)	(17,973)	(17,647)	(18,366)	(719)
医業収益		171.4	174.1	178.3	174.3	181.0	181.3	179.4	187.7	192.3	4.6
医業費用		208.1	211.6	218.1	221.8	217.7	221.6	222.8	236.2	248.3	12.1
医業外収益		32.5	33.0	37.6	59.9	51.5	46.3	40.9	39.0	41.8	2.8
医業外費用		6.8	5.8	3.9	3.7	3.7	3.4	3.1	3.0	3.2	0.2
経常収支		-11.0	-10.3	-6.2	8.6	11.2	2.7	-5.5	-12.5	-17.3	-4.8
純損益		-10.9	-12.6	-6.3	-15.1	8.6	0.2	-5.7	-12.8	-17.6	-4.8

[対医業収益比]

(単位:%)

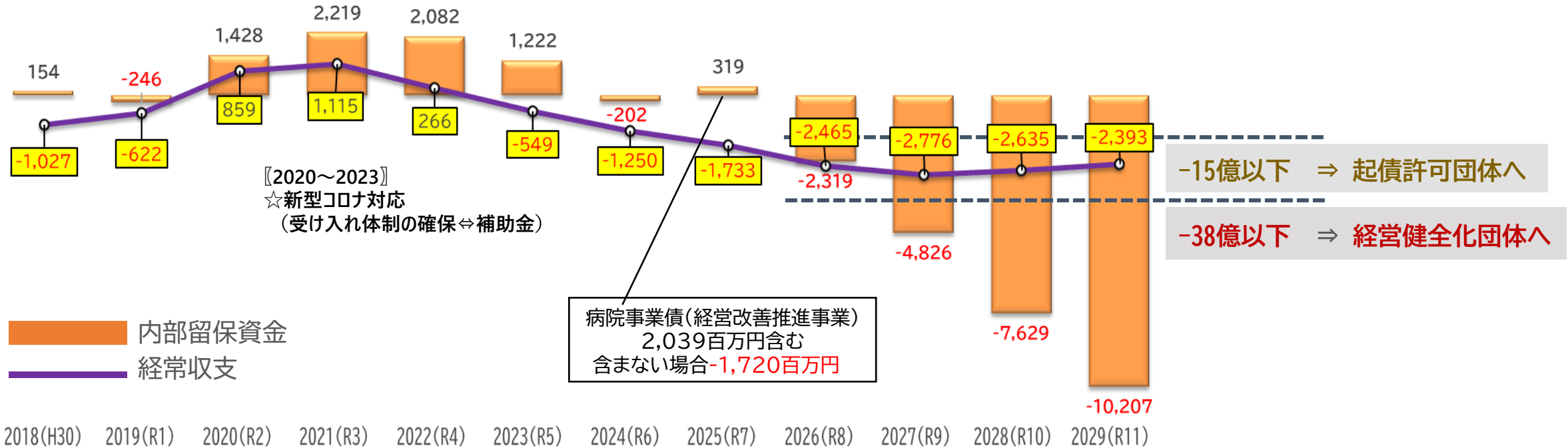
給与費比率	65.2	64.0	64.1	65.5	63.3	65.2	65.6	66.0	67.5	1.5
材料費比率	28.6	29.0	30.1	31.9	30.5	29.8	30.7	31.0	32.7	1.7
経費比率	16.2	16.3	16.3	16.8	17.4	18.7	19.0	19.2	18.6	-0.6

現状の収支見込み

(単位:百万円)

事業合計	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
医業収益	19,228	19,478	19,563	19,502	19,576
入院収益	12,924	13,120	13,156	13,120	13,120
外来収益	5,849	5,903	5,952	5,928	6,001
その他	454	455	455	455	455
医業費用	24,829	25,449	25,798	26,037	25,865
医業収支	-5,601	-5,971	-6,235	-6,534	-6,289
医業外収益	4,184	3,892	3,933	4,446	4,421
医業外費用	316	387	475	547	525
経常収支	-1,733	-2,465	-2,776	-2,635	-2,393
純損益	-1,757	-2,488	-2,800	-2,658	-2,417
年度末内部留保資金	319	-2,319	-4,826	-7,629	-10,207

※ 2026年度診療報酬改定（＋2.22％）は反映、2028年度診療報酬改定及び2026年度以降の給与改定・物価上昇の影響は考慮せず



構造改革 で目指す目標は…

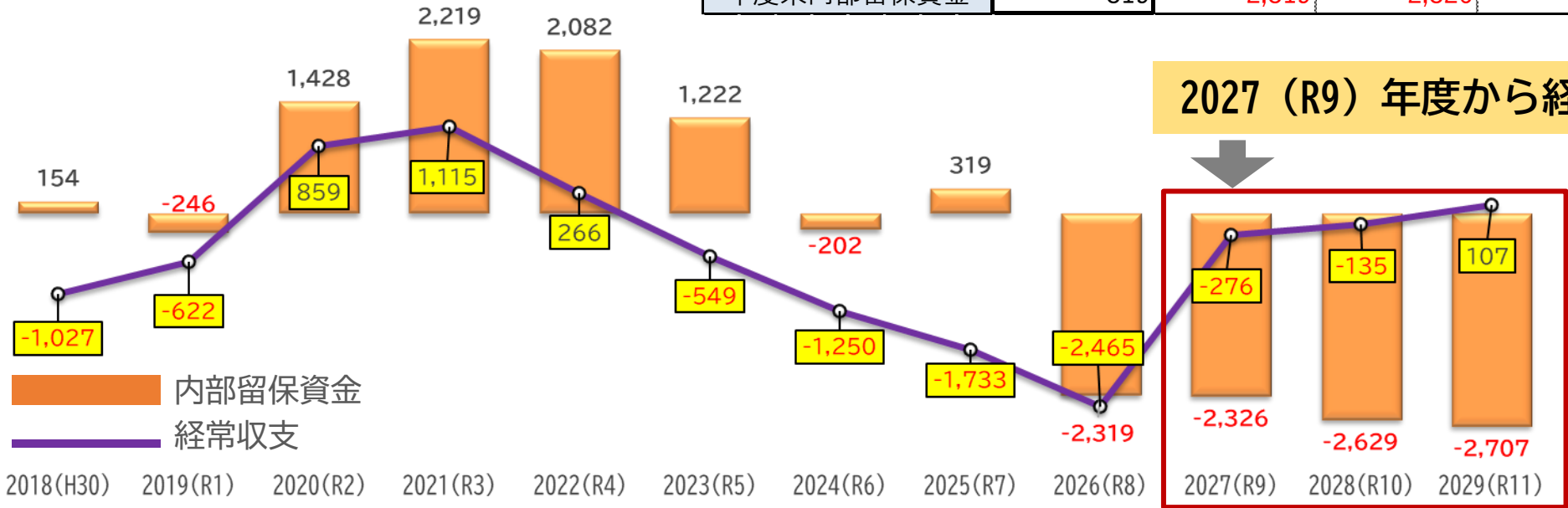
経常収支25億円の改善

⇒取組み3年目(R11)での経常収支黒字化

経常収支が**25億円** 改善すれば・・・

経常収支推移と内部留保資金の推移見込み【目標達成Ver.】 (単位:百万円)

	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
医業収益	19,228	19,478	19,563	19,502	19,576
入院収益	12,924	13,120	13,156	13,120	13,120
外来収益	5,849	5,903	5,952	5,928	6,001
その他	454	455	455	455	455
医業費用	24,829	25,449	25,798	26,037	25,865
医業収支	-5,601	-5,971	-6,235	-6,534	-6,289
医業外収益	4,184	3,892	3,933	4,446	4,421
医業外費用	316	387	475	547	525
経常収支	-1,733	-2,465	-276	-135	107
純損益	-1,757	-2,488	-300	-158	83
年度末内部留保資金	319	-2,319	-2,326	-2,629	-2,707



構造改革の**主軸**と補助軸

主軸は

「各施設の機能見直し」と「規模の適正化」による『経常収支**25億円の改善**』

補助軸として

- ① 令和8年6月の診療報酬改定対応等による**増収最大化**
- ② 県立病院の**代替機能整理**

等により25億円を補完

検討の前提条件

- ① 目標は『経常収支の**25億円改善**』(3年目の黒字化)
- ② 全ての施設・機能を対象とする(**聖域なし**)
 - ▶ 併せて、守るべき医療の整理も行う
- ③ 機能縮小・規模適正化を**排除しない**
- ④ 「③」に応じた**人員配置の適正化**を検討
- ⑤ 資金収支への**効果出現**を重視

①～⑤を前提条件に検討を進め、2027年3月に方向性をまとめる

フェーズ Ⅰ	現状分析と方向性の整理 ・各病院・クリニックの機能実態把握(主) ・機能見直しの方向性出し(地域連携、役割分担の視点)(主) ・豊岡病院の県立病院の代替機能の棚卸し(補)	2026年 4月～8月
フェーズ Ⅱ	改善シナリオの策定 ・「25億円改善シナリオ」の具体化(主)	～10月
	・県に説明可能な代替機能整理とストーリー化(補) ・6月診療報酬改定の影響整理(補)	～12月
フェーズ Ⅲ	方向性の確定 ・改革案の決定(主) ・改革案を踏まえた圏域医療への影響評価(補)	2027年 ～3月
フェーズ Ⅳ	圏域議論への進展 ・圏域全体に関わる役割分担を実行へ	2027年4月～